

# NY マーケットレポート (2015 年 10 月 13 日)

NY 市場では、米国の主要な経済指標の発表がなく、新規材料に乏しい中、中国経済の減速懸念を背景に、株価が軟調な動きとなったこと から、リスク回避の動きが強まり、円やドル、スイス・フランが買われる動きとなった。その後、米株価が一時プラス圏まで反発したことから、 円を売る動きもあったが、午後には再び株価が下落したことから、ドル円・クロス円は終盤まで上値の重い展開が続いた。また、対ドルで 11 日間続伸していた NZ ドルや、9 日間続伸していた豪ドルは、中国経済の減速懸念を背景に、反落となった。

# 2015/10/13(火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	119.71	120.09	119.69
EUR/JPY	136.51	136.59	136.04
GBP/JPY	183.96	184.36	183.41
AUD/JPY	87.56	88.40	87.41
EUR/USD	1.1404	1.1412	1.1344

LONDON	LD高値	LD安值
USD/JPY	119.82	119.61
EUR/JPY	136.53	136.01
GBP/JPY	184.00	182.25
AUD/JPY	87.58	87.21
EUR/USD	1.1410	1.1366

\*LD高安は東京クローズ~NYオーブンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	18234.74	-203.93
ハンセン指数	22600.46	-130.47
上海総合	3293.23	+5.57
韓国総合指数	2019.05	-2.58
₹ASX200	5202.85	-30.01
インドSENSEX指数	26846.53	-57.58
シンガポールST指数	2984.88	-47.23

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6432.28	-28.90
4∆CAC40	4643.38	-45.32
独DAX	10032.82	-87.01
ST欧州600	358.47	-3.32
西IBX35指数	101154.30	-131.10
伊FTSE MIB指数	22048.49	-42.78
南ア 全株指数	53063.06	+305.46

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	119.78	119.91	119.56
EUR/JPY	136.32	136.46	136.10
GBP/JPY	182.67	18 <b>2</b> .85	181.85
AUD/JPY	86.82	87.51	86.78
NZD/JPY	79.63	80.28	79.27
EUR/USD	1.1383	1.1401	1.1356
AUD/USD	0.7248	0.7305	0.7247

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17081.89	-49.97
S&P500	2003.69	-13.77
NASDAQ	4796.61	-42.03
その他主要株	終値	前日比
トロント総合	13844.73	-119.63
ボルサ指数	44318.19	+3.94
ボベスパ指数	47362.64	-1975.78

10/14	経済指揮スケジュール

U8 - 3U	[亮]10月	ヨウエストバッ	ク消費者信頼感指数
00.00	L385.4 I U / .	1/4/1///	

08:50 【日】9月国内企業物価指数

08:50 【日】9月マネーストックM2

09:00 【シンガボール】3Q GDP

10:30 【中】9月生産者物価指数

10:30 【中】9月消費者物価指数

11:00 【NZ】9月非居住者国債保有率

15:45 【仏】9月消費者物価指数

16:00 【トルコ】8月経常収支

17:30 【英】9月失業率

17:30 【英】9月失業者数推移

17:30 【英】8月ILO失業率[四半期]

18:00 【スイス】10月ZEW景況感調査

18:00 【欧】8月鉱工業生産

20:00 【米】MBA住宅ローン申請指数

21:00 【ボーランド】8月経常収支 21:00 【ボーランド】8月貿易収支

21:30 【米】9月生産者物価指数 21:30 【米】9月小売売上高

23:00 【米】8月企業在庫

03:00 【米】米地区連銀経済報告[ページュブック]

コモディティー	終値	前日比
NY GOLD	1165.40	+0.90
NY 原油	46.66	-0.44
CMEコーン	384.50	+3.75
CBOT 大豆	914.00	+26.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.61%	0.65%
3年債	0.91%	0.96%
5年債	1.35%	1.41%
7年債	1.73%	1.79%
10年債	2.04%	2.10%
30年債	2.88%	2.93%

# 10/14 主要会議・講演・その他予定

• 欧州議会本会議

(出所:SBILM)



# NY 市場レポート

21:00

ドル/円 119.78 ユーロ/円 136.21 ユーロ/ドル 1.1376

21:00

# 欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6309.33	-61.35	ダウ 先物ミニ	16959	-81
14 CAC40	4621.22	-67.48	S&P 500 ₹=	2000.75	-10.25
独 DAX	9982.76	-137.07	NASDAQ 100 ₹=	4347.50	-27.50

(出所:SBILM)

#### ≪企業決算≫

#### **米 J & J**

第3四半期の調整後1株利益は1.49ドル(予想1.45ドル)

# 21:05

## ブラード・セントルイス連銀総裁

- ・「初回利上げ後も引き続き異例の緩和的政策に」
- 「金融政策は今も金融レベルに設定されている」
- 「慎重な政策は漸次的な正常化を示唆」

### ≪海外の話題≫

ビール世界第 2 位の英 SAB ミラーは、業界最大手のアンハイザー・ブッシュ・インベブ(A B インベブ)からの買収提案を 5 度目にしてようやく受け入れた。新たな買収提案価格は 1 株当たり 44 ポンド (68 ドル) で、SAB ミラーの 9 月 14 日終値に約 50%上乗せした水準。これは 12 日に再度引き上げられた 4 度目の提示額 43.50 ポンドを上回る。

提案では、SAB ミラーの株式合計 40.5%を保有する食品・たばこ大手アルトリア・グループとコロンビアのサント・ドミンゴー族に対し、現金だけでなく株式との交換も組み合わせることができる選択肢も提示した。この選択肢では、一般株主を下回る買収提示額となる。主要株主がこれを受け入れ、他の全株主が現金での株式買い取りに応じる場合、買収総額は 680 億ポンド (1044 億ドル) となる。

AB インベブの SAB ミラー買収は、企業買収の規模でトップ 5 に入り、英企業の買収としては過去最高額となる。買収により、新会社は世界のビール生産で約3 分の1 のシェアを占めることになる。新会社の下、AB インベブのバドワイザー、ステラ・アルトワ、コロナと、SAB ミラーのペローニ、グロールシュ、ピルスナー・ウルケルなどのブランドが統合されることになる。



## 22:33 米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17052.22	-79.64
ナスダック	4811.73	-26.91

(出所:SBILM)

#### ≪ 経済指標のポイント ≫

米中小企業の業界団体、NFIB(全米独立事業者協会)が発表した9月の米中小企業楽観度指数は96.1となり、前月の95.9から小幅ながら上昇した。株式市場のボラティリティーの大きさを背景に、販売の伸びを懸念する声が相次いだという。

- ①直近の指数は年成長率が 2.5%になることを示唆しており、経済が緩やかなペースで成長していることが示された。
- ②10 の構成指数のうち 7 指数が小幅に上昇した。一方、向こう数カ月の販売数量増加を見込む中小企業のシェアは、6 ポイント低下した。
- ③労働市場の状況を示す指数は若干低下したが、歴史的に見るとなお高い水準にあり、実際に報告された雇用状況 も極めて堅調としている。

### 23:30

# ≪ NY 株式市場 序盤≫

序盤の株式市場は、中国の貿易総額が大幅に減少し、中国経済の減速懸念から主要株価は売りが先行した。しかし、 米企業の決算発表に対する期待感から下げ幅を縮小する動きとなっている。

#### ≪欧州のポイント≫

- ①ドイツ政府は、2015年のGDP伸び率を従来の1.8%から1.7%に引き下げる見通しと政府高官が明らかにした。2016年の予想は従来の1.8%で据え置くという。ガブリエル経済相は、見通し引き下げを14日にも発表する見込み。中国や他の新興国の成長鈍化が最近の製造業受注、生産、輸出などを押し下げている。
- ②ECB (欧州中央銀行) は、期間 7 日の流動性供給オペを実施し、121 行に 695 億 1970 万ユーロを供給したことを明らかにした。
- ③スペイン政府は、短期国債入札を実施し、予定を上回る 41 億 2000 万ユーロ (47 億 ドル) を調達、利回りは先月の入札から低下した。S&P は 2 日、スペイン国債を「BBB」から「BBB+」に格上げした。今回は格上げ後初の国債入札だった。6 ヵ月債の最高落札利回りは-0.002%。先月の入札では+0.002%だった。マイナス金利となったのは 2 度目。12 ヵ月債の最高落札利回りは 0.018%。先月の入札では 0.053%だった
- ④ECB は、ギリシャの大手銀行を対象とした健全性審査(ストレステスト)で、ユーロ圏全体の銀行を対象に実施した昨年の同審査よりも、高い資本比率の達成を求める構え。ECB は現在、ギリシャの 4 大銀行であるナショナル・バンク、ピレウス、ユーロバンク、アルファについて、必要な資本水準を見極めるための審査を実施中。関係筋によると、ECB は、ギリシャの大手銀行に対して要求する最低資本要件について、基本シナリオ下で普通株式等 Tier1 (CET1)比率を 9.5%、悪条件シナリオでは 8%に設定したという。2014 年に行ったユーロ圏全体の銀行の審査では、同比率は、基本シナリオ下で 8%、悪条件シナリオでは 5.5%に設定されていた。

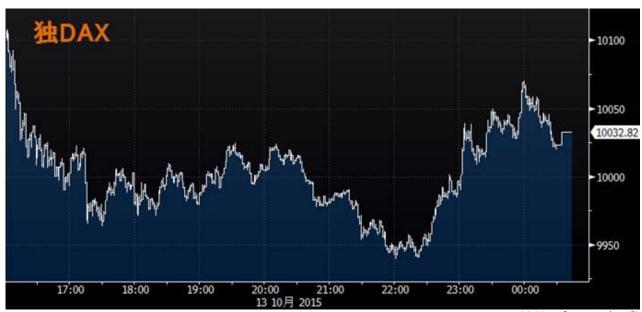


欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6342.28	-28.90
仏 CAC40	4643.38	-45.32
独 DAX	10032.82	-87.01
ストック欧州 600 指数	358.47	-3.32
ユーロファースト 300 指数	1417.16	-13.14
スペイン IBEX35 指数	10115.30	-131.10
イタリア FTSE MIB 指数	22048.49	-42.78
南ア アフリカ全株指数	53063.06	+305.46

(出所:SBILM)

### ≪欧州株式市場≫

欧州株式市場は、中国の9月の輸入額が前年同月比で大幅に減少し、景気減速への警戒感が広がった。また、ドイツの景況指標が悪化したことも投資家心理を冷やした。



(出所:ブルームバーグ)

# 1:00 米主要株価・中盤

ダウ 17132.96 (+1.10) 、S&P500 2018.06 (+0.60) ナスダック 4840.87 (+2.23)

## ≪ NY 債券市場 ·午前≫

序盤のニューヨーク債券市場は、中国の9月の貿易統計で輸入が大幅に落ち込んだことから、中国の景気減速が世界経済に悪影響を与えるとの懸念が強まり、安全資産とされる米国債の逃避買いが先行した。米 FRB が利上げ時期を遅らせるとの見方も相場を支えた。

午前の利回りは、30 年債が 2.91%(前週末 2.92%)、10 年債が 2.08%(2.09%)、7 年債が 1.77%(1.78%)、5 年債が 1.39%(1.40%)、3 年債が 0.94%(0.95%)、2 年債が 0.64%(0.64%)。



### 4:00

## 8月31日と9月15日の米公定歩合会合議事録

- ・「8 月は 6 連銀が公定歩合を 0.75%から 1.00%に引き上げ要求。5 連銀が据え置きを求め、1 連銀は 0.50%に引き下げ要求」
- •「9 月は 8 連銀が公定歩合を 0.75%から 1.00%へと引き上げるよう要求。3 連銀が据え置きを求め、1 連銀は 0.50%に引き下げ要求」
- ・「9 月会合では、雇用・経済の改善や物価上昇の見通しに照らし引き上げを求める。長い目でみて金融安定へのリスクの抑制に役立つとの声も」
- ・「公定歩合検討で、FOMCに先立つ準備的な議論を実施」
- ·「FOMC前の引き上げを求める意見はなく据え置きに」
- 「経済活動の緩やかな成長継続を報告」
- ・「消費支出が拡大し、中でも自動車が好調」
- 「数人の理事が数カ月前の想定より成長が加速したと指摘」
- 「数人がいくつかの業種と地域で賃金上昇の兆しを報告」
- ・「輸入物価低下の影響などで全体の物価は2%下回り推移」
- 「全体的に理事らは成長継続に楽観的」
- ・「世界経済や金融市場の動きの不透明さに懸念も表明。数人が現行の公定歩合の維持を推奨」

#### 3:40

NY 金は、中心限月が前日 0.90 ドル高の 1 オンス=1165.40 ドルで取引を終了した。

### 4:15

NY 原油は、中心限月が前日比 0.44 ドル安の 1 バレル=46.66 ドルで取引を終了した。

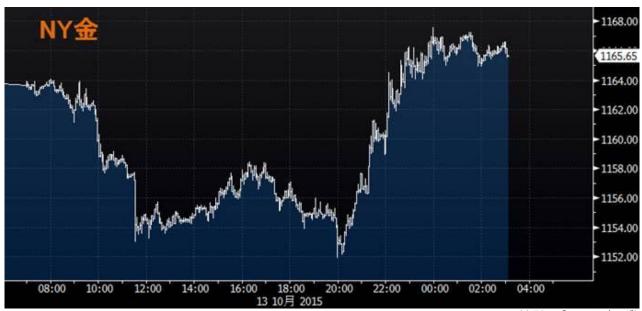
主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1165.40	+0.90
NY 原油	46.66	-0.44

(出所:SBILM)

### ≪ NY 金市場 ≫

NY金は、年内の米利上げが見送られるとの観測が引き続き支援材料となった。また、中国の輸入が大幅減少したことから、中国の景気の減速で金の需要が落ち込むとの見方から売られる場面もあった。終値ベースでは、7月上旬以来、約3ヵ月ぶりの高値水準となった。

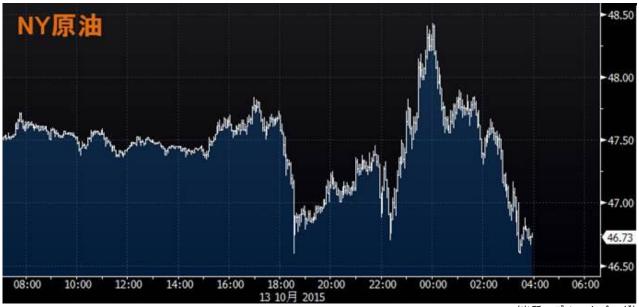




(出所:ブルームバーグ)

### ≪ NY 原油市場 ≫

NY原油は、前日の大幅下落で値頃感が広がり、買いが先行したものの、IEA (国際エネルギー機関) が月報で、来年も供給過剰が続く可能性が高いとの見通しを示したことが嫌気され、売りが優勢となった。



(出所:ブルームバーグ)

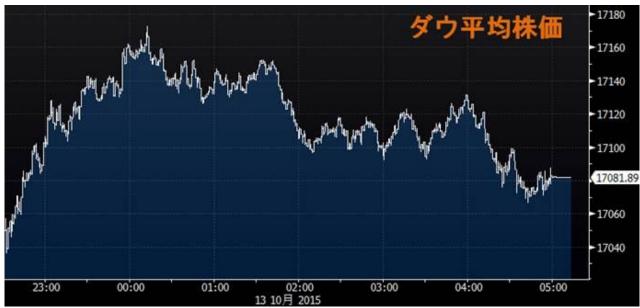
主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17081.89	-49.97	17172.81	17034.45
S&P500 種	2003.69	-13.77	2022.34	2001.78
ナスダック	4796.61	-42.03	4858.28	4793.92

(出所:SBILM)



### ≪米株式市場≫

米株式市場は、中国の貿易総額が大幅に減少し、中国経済の減速懸念から主要株価は売りが先行した。しかし、米企業の決算発表に対する期待感から下げ幅を縮小する場面もあったが、上値の重い展開が続いた。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、前日比で97ドル安まで下落したものの、その後プラス圏まで上昇する場面もあった。しかし、引けにかけては再び軟調な動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

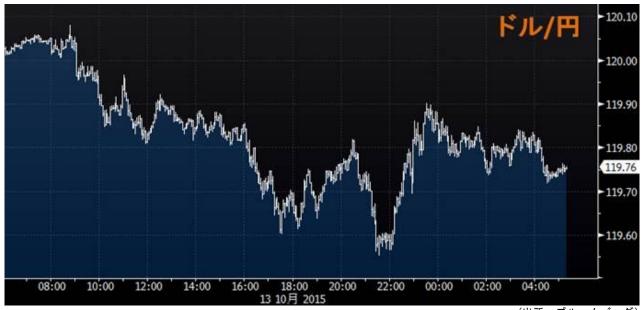
主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	119.78	119.91	119.56
EUR/JPY	136.32	136.46	136.10
GBP/JPY	182.67	182.85	181.85
AUD/JPY	86.82	87.51	86.78
NZD/JPY	79.63	80.28	79.27
EUR/USD	1.1383	1.1401	1.1356
AUD/USD	0.7248	0.7305	0.7247

(出所:SBILM)

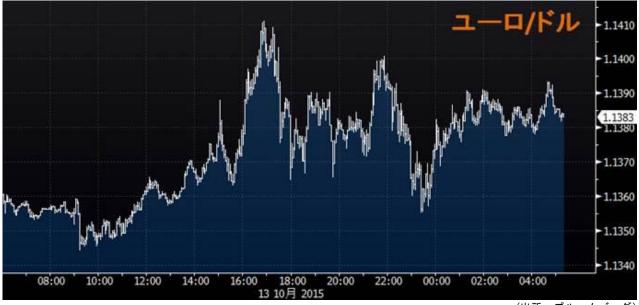
# ≪外国為替市場≫

外国為替市場は、主要な経済指標の発表がなく、新規材料に乏しい中、欧米の株価下落が材料視され、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。その後、下落した株価がプラス圏まで反発したことから、円売りが優勢となる場面もあったが、終盤までは上値の重い展開が続いた。





(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

提供:SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、 複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。 情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。 また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。 本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。 投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。